

高等学校 家庭

解答についての注意点

- 1 解答用紙は、マーク式解答用紙と記述式解答用紙の2種類があります。
- 2 大問 **1**～大問 **3** については、マーク式解答用紙に、大問 **4** については、記述式解答用紙に記入してください。
- 3 解答用紙が配付されたら、まずマーク式解答用紙に受験番号等を記入し、受験番号に対応する数字を、鉛筆で黒くぬりつぶしてください。
記述式解答用紙は、全ての用紙の上部に受験番号のみを記入してください。
- 4 大問 **1**～大問 **3** の解答は、選択肢のうちから、**問題で指示された解答番号**の欄にある数字のうち一つを黒くぬりつぶしてください。
例えば、「解答番号は 」と表示のある問題に対して、「**3**」と解答する場合は、解答番号 の欄に並んでいる ① ② ③ ④ ⑤ の中の ③ を黒くぬりつぶしてください。
- 5 間違ってぬりつぶしたときは、消しゴムできれいに消してください。二つ以上ぬりつぶされている場合は、その解答は無効となります。
- 6 その他、係員が注意したことをよく守ってください。

指示があるまで中をあけてはいけません。

1 衣生活について、次の(1)～(9)の問いに答えよ。

(1) 下の表は、家庭用漂白剤の種類と特徴について示したものである。次の①と②の問いに答えよ。

| 種類 | | 主成分 | 液性 | おもな特徴 |
|------|-----|----------------|--------|---|
| (A)型 | 酸素系 | (C) | 酸性～弱酸性 | ・漂白力がおだやか ・タンパク質繊維に使用 (a) ・色柄物に使用できる |
| | | (D) | 弱アルカリ性 | ・漂白力がおだやか ・タンパク質繊維に使用 (b) ・色柄物に使用できる |
| | 塩素系 | 次亜塩素酸 ナトリウム | (E)性 | ・漂白力、除菌力が強い ・タンパク質繊維に使用 (c) |
| (B)型 | | 二酸化チオ尿素 | 弱アルカリ性 | ・漂白力がおだやか ・すべての繊維に使用できる ・色柄物に使用 (d) ・空気酸化により復色しやすい |

① 空欄A～Eに適する語句の組合せとして最も適切なものはどれか。次の1～5から一つ選べ。

解答番号は

| | A | B | C | D | E |
|---|----|----|----------|----------|------|
| 1 | 酸化 | 還元 | 過酸化水素 | 過炭酸ナトリウム | 酸 |
| 2 | 酸化 | 還元 | 過酸化水素 | 過炭酸ナトリウム | アルカリ |
| 3 | 酸化 | 還元 | 過炭酸ナトリウム | 過酸化水素 | アルカリ |
| 4 | 還元 | 酸化 | 過炭酸ナトリウム | 過酸化水素 | アルカリ |
| 5 | 還元 | 酸化 | 過炭酸ナトリウム | 過酸化水素 | 酸 |

② 空欄 a～d に適する語句の組合せとして最も適切なものはどれか。次の 1～5 から一つ選べ。

解答番号は

| | a | b | c | d |
|---|------|------|------|------|
| 1 | できない | できる | できる | できる |
| 2 | できる | できない | できる | できない |
| 3 | できる | できる | できない | できる |
| 4 | できない | できる | できない | できる |
| 5 | できる | できない | できない | できない |

(2) 下の文章は、衣類の柔軟仕上げの原理について説明したものである。空欄ア～エにあてはまる語句の組合せとして最も適切なものはどれか。次の 1～5 から一つ選べ。解答番号は

家庭用の柔軟仕上げ剤（帯電防止剤）の主成分は（ア）性界面活性剤である。繊維は（イ）を帯びており、（ア）性界面活性剤のカチオン部分が水溶液中で繊維に単分子層吸着すると考えられる。その結果、（ア）性界面活性剤は繊維表面に（ウ）を外に向けて配向吸着し、繊維と繊維の接触面の（エ）が減り、すべりやすくなって柔軟性が高められる。

| | ア | イ | ウ | エ |
|---|------|------|-----|------|
| 1 | 陽イオン | 陰イオン | 疎水基 | 遠心力 |
| 2 | 陽イオン | 陰イオン | 親水基 | 摩擦抵抗 |
| 3 | 陰イオン | 陽イオン | 親水基 | 摩擦抵抗 |
| 4 | 陰イオン | 陽イオン | 親水基 | 遠心力 |
| 5 | 陽イオン | 陰イオン | 疎水基 | 摩擦抵抗 |

(3) 下のア～オは、消費者庁・経済産業省「家庭用品品質表示法ガイドブック（平成29年4月）」に示されている、洗濯用または台所用の石けん、合成洗剤について述べている。正誤の組合せとして正しいものはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

ア 石けんの品名について、「洗濯用」及び「台所用」の両方に使用できるものについては、どちらか一方の用語を用いるか「洗濯用、台所用石けん」と表示する。

イ 洗濯用の石けんについては、純石けん分の含有重量が界面活性剤の総含有重量の80%以上のものに限り、台所用の石けんについては60%以上のものに限る。

ウ 石けんについて、洗濯用に供されるものであって、純石けん分以外の界面活性剤を含有しないものは「洗濯用石けん」、含有するものは「洗濯用複合石けん」の用語を用いて表示する。

エ 合成洗剤について、水素イオン濃度（pH）が8.0以下6.0以上のものに限り「中性」と表示し、13.0以下8.0を超えるものを「弱アルカリ性」、13.0を超えるものを「アルカリ性」、6.0未満3.0以上のものを「弱酸性」、3.0未満のものを「酸性」と表示する。

オ 洗淨補助剤の一つである「りん酸塩」については、合成洗剤に1%以上（五酸化りん換算）含有されている場合には「りん酸塩」の用語を用いて表示し、括弧書きで五酸化りん（ P_2O_5 ）としての含有率を付記する。

| | ア | イ | ウ | エ | オ |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | 正 | 誤 | 誤 | 正 | 正 |
| 2 | 正 | 誤 | 正 | 誤 | 正 |
| 3 | 誤 | 正 | 誤 | 誤 | 誤 |
| 4 | 正 | 誤 | 正 | 正 | 正 |
| 5 | 誤 | 正 | 誤 | 正 | 誤 |

(4) 下のア～オは、繊維について説明したものである。説明として誤ったもののみの組合せはどれか。
次の1～5から一つ選べ。解答番号は

ア 綿、麻は共にセルロースを主成分とする繊維であり、日本では、江戸時代に麻が利用されはじめた。

イ 羊毛は吸水した状態ではクリンプが乾燥状態より開くので、もみ作用による縮充を起こす。

ウ 絹はカイコ蛾の幼虫が作る繭から得られる長繊維であり、繭糸を何本か集束し、セリシんで接着抱合させたものを、生糸とよぶ。

エ レーヨン、アクリルは天然に生成された高分子をいったん溶解して紡糸し、繊維化した再生繊維である。

オ ナイロンは熱可塑性があるが、耐光性が悪く、日光で容易に黄変する。

1 ア、イ、オ 2 イ、ウ、エ 3 ア、イ、エ 4 ウ、オ 5 エ、オ

(5) 相対湿度が60%、温度25℃の時、ナイロン、レーヨン、羊毛、ポリエステル、絹の5つの繊維を、水分率が多い順に並べたとき3番目になるのはどれか。次の1～5から一つ選べ。
解答番号は

1 ナイロン 2 レーヨン 3 羊毛 4 ポリエステル 5 絹

(6) 下の図は、日本産業規格 JIS L 0001繊維製品の取扱いに関する表示記号及びその表示方法に基づくアイロン仕上げ処理記号の1つである。この記号の表示が適当な繊維のみをア～オから選んだものとして正しいものはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は



ア 麻 イ 毛 ウ ポリエステル エ レーヨン オ キュプラ

1 ア 2 ア、イ 3 イ、ウ、エ 4 ウ、オ 5 エ、オ

(7) 下のア～オは、布の加工について説明したものである。正しい組合せを次の1～5から一つ選べ。

解答番号は

ア 混紡、交織、交ねん糸使いの布に対して一方の繊維だけを薬品によって溶解、除去してレースのような透かし模様を出す加工。

イ 絹、レーヨン、アセテートなどのフィラメント織物に、木目や波形、あるいは雲状の模様をつける加工。水洗いやスチームで模様が消失しやすい。

ウ 布に接着剤を塗った後に、静電気を帯電させて、布面に細かく短い繊維を振動や静電気により垂直に植え付ける加工。

エ 織物を、凹凸のついた過熱ローラーと、紙や綿のローラーの間に通して、加圧によって布表面に浮き彫りのある模様やモチーフをつくる加工。

オ 綿布を専用の加工機械により、防縮する加工。この加工を施すことで、収縮率が1%以内に抑えられている。

| | エンボス加工 | モアレ加工 | フロック加工 | サンフォライズ加工 | オパール加工 |
|---|--------|-------|--------|-----------|--------|
| 1 | イ | ウ | エ | ア | オ |
| 2 | ウ | エ | イ | オ | ア |
| 3 | エ | ウ | イ | ア | オ |
| 4 | エ | イ | ウ | オ | ア |
| 5 | ウ | オ | エ | ア | イ |

(8) 下のア～エは、スリーブの形状を表している。それぞれの名称の組合せとして最も適切なものはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

著作権保護の観点により、本作品を掲載いたしません。

出典：服飾図鑑

曾根美知江、他著 文化出版局

168ページから169ページまで

| | ドルマン・スリーブ | ラグラン・スリーブ | ヨーク・スリーブ |
|---|-----------|-----------|----------|
| 1 | ウ | ア | エ |
| 2 | ア | エ | イ |
| 3 | ア | ウ | エ |
| 4 | ウ | ア | イ |
| 5 | ア | ウ | イ |

(9) 下のア～オは、布を立体化するときの造形性について説明している。それぞれの意味に合う技法の組合せとして最も適切なものはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

ア 身体に合った微妙な曲面を形成するのに用いる方法で、水分とアイロンの熱を利用し、布地にくせをつけ固定すること。

イ 布を細かく縫い縮め、水分やアイロンの熱を利用して表にひびかないように処理し、布に膨らみをもたせること。

ウ 布を垂らしたときにできるひだの状態のこと。衣服デザインでは身体にひだをつくりながら巻き付けるなど、装飾的に取り入れる。

エ 立体的な身体に布を合わせるために余分な布をつまみ、縫い消した部分のこと。

オ 装飾的な立体化技法であり、縫い縮めることにより布に美しいしわやひだを寄せること。

| | ア | イ | ウ | エ | オ |
|---|------|------|------|-----|------|
| 1 | いせ込み | ドレープ | 伸ばし | ダーツ | タック |
| 2 | 伸ばし | いせ込み | ドレープ | タック | ギャザー |
| 3 | いせ込み | 伸ばし | ドレープ | ダーツ | タック |
| 4 | いせ込み | ドレープ | 伸ばし | タック | ギャザー |
| 5 | 伸ばし | いせ込み | ドレープ | ダーツ | ギャザー |

2 家族・家庭、子ども・高齢者の生活について、次の(1)～(10)の問いに答えよ。

(1) 下の表は、「世帯構造別世帯数の年次推移」について調査した結果である。表中のア～エに適する項目の組合せとして最も適切なものはどれか。次の1～5から一つ選べ。

解答番号は

表 世帯構造別世帯数の年次推移（推計数）

(単位：千世帯)

| 年次 | 世帯構造 | | | |
|------|-------|-------|--------|--------|
| | ア | イ | ウ | エ |
| 1989 | 1,985 | 5,599 | 7,866 | 15,478 |
| 1998 | 2,364 | 5,125 | 10,627 | 14,951 |
| 2007 | 3,006 | 4,045 | 11,983 | 15,015 |
| 2018 | 3,683 | 2,720 | 14,125 | 14,851 |

厚生労働省「平成30年国民生活基礎調査の概況」を基に作成

| | ア | イ | ウ | エ |
|---|----------------|----------------|----------------|--------------|
| 1 | ひとり親と未婚の子のみの世帯 | 三世代世帯 | 単独世帯 | 夫婦と未婚の子のみの世帯 |
| 2 | ひとり親と未婚の子のみの世帯 | 三世代世帯 | 夫婦と未婚の子のみの世帯 | 単独世帯 |
| 3 | 三世代世帯 | ひとり親と未婚の子のみの世帯 | 単独世帯 | 夫婦と未婚の子のみの世帯 |
| 4 | 単独世帯 | 三世代世帯 | ひとり親と未婚の子のみの世帯 | 夫婦と未婚の子のみの世帯 |
| 5 | 単独世帯 | ひとり親と未婚の子のみの世帯 | 夫婦と未婚の子のみの世帯 | 三世代世帯 |

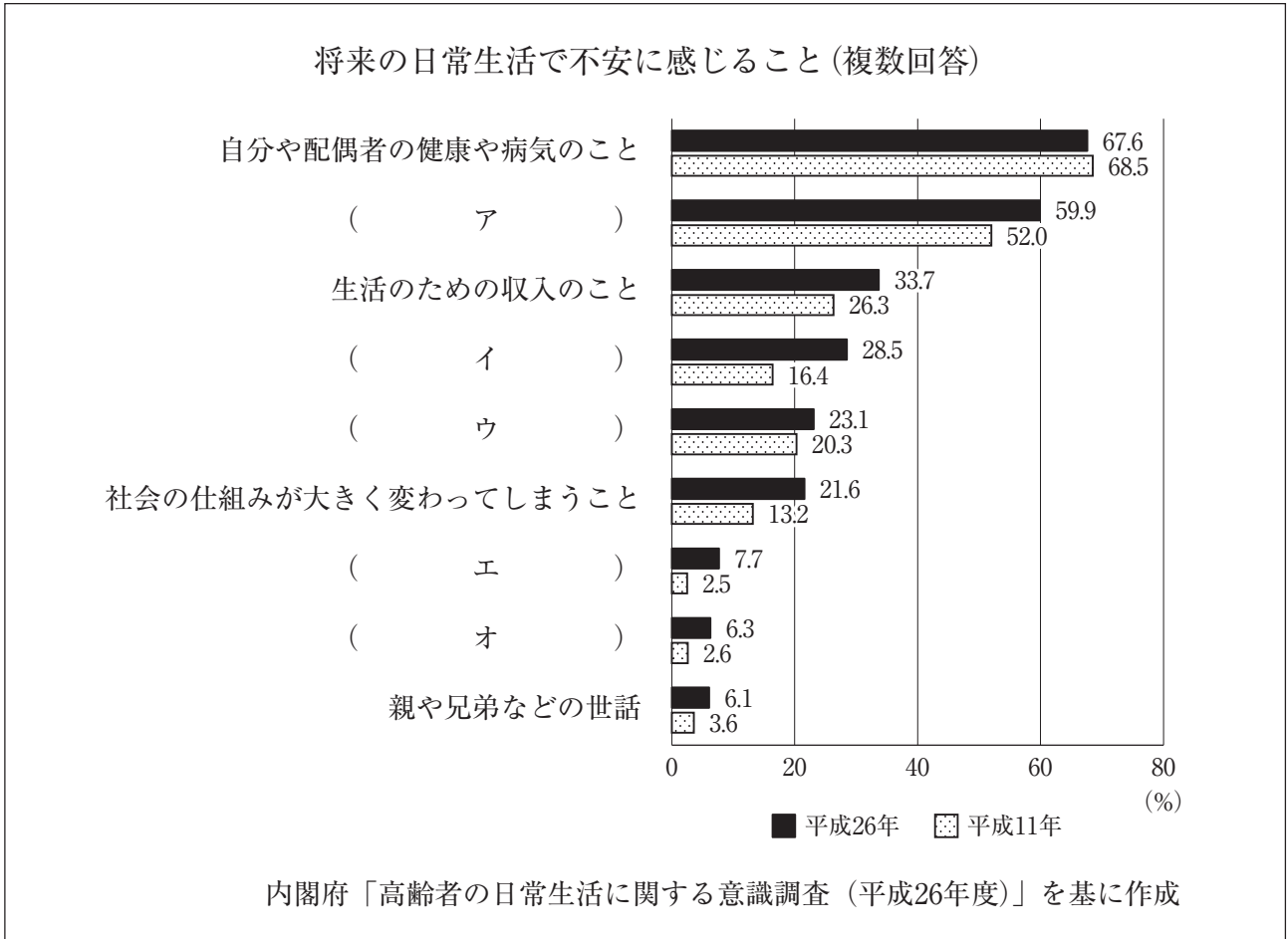
(2) 下の文章は、内閣府「高齢社会白書（令和元年版）」に関する記述である。説明として下線部が誤っているものはどれか。次の1～5から一つ選べ。なお、文章中の高齢化率とは、総人口に占める65歳以上人口の割合のことである。解答番号は

- 1 平成30年10月1日現在で、我が国の高齢化率は28.1%となった。65歳以上人口のうち「75歳以上人口」が総人口に占める割合は、「65歳～74歳人口」が総人口に占める割合を上回った。
- 2 平成28年度の年齢階級別1人当たり医療費（医療保険制度分）を見ると、60歳から64歳で36.3万円であるのに対し、75歳から79歳で76.9万円、80歳から84歳で91.9万円となっている。
- 3 我が国の高齢化率は、昭和45年に7%を超えると、その34年後の平成16年には14%に達した。
- 4 我が国の合計特殊出生率は、第1次ベビーブーム以降急速に低下し、平成17年には1.26と過去最低を記録したが、平成29年は1.43となっている。
- 5 平成30年現在の地域別にみた高齢化率は、最も高い秋田県で36.4%、最も低い沖縄県で21.6%となっている。

(3) 下の文章は、平成27年に厚生労働省が関係府省庁と共同策定した「認知症施策推進総合戦略（新オレンジプラン）」に関する記述である。内容として誤っているものはどれか。次の1～4から一つ選べ。解答番号は

- 1 学校において、高齢者との交流活動など、高齢社会の現状や認知症の人を含む高齢者への理解を深めるような教育を推進する。
- 2 わが国の認知症高齢者の数は、2012年で462万人と推計されており、2025年には約700万人、65歳以上の高齢者の約7人に1人に達することが見込まれている。
- 3 認知症初期集中支援チーム等による早期診断・早期対応を行うほか、認知症の人やその家族が、地域の人や専門家と相互に情報を共有し、お互いを理解し合う認知症カフェ等の設置を推進し、認知症の人の介護者の負担軽減を図る。
- 4 若年性認知症施策として、都道府県の相談窓口に自立支援に関わる関係者のネットワークの調整役を配置し、若年性認知症の人やその家族が交流できる居場所づくり等、若年性認知症の特性に配慮した就労・社会参加支援等を推進する。

(4) 下のグラフは、「将来の日常生活で不安に感じること」について、60歳以上の男女を対象に調査した結果を平成11年と平成26年で比較したものである。イに該当する項目として最も適切なものはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は



- 1 人 (近隣、親戚、友人、仲間など) とのつきあいのこと
- 2 子どもや孫などの将来
- 3 頼れる人がいなくなり一人きりの暮らしになること
- 4 だまされたり、犯罪に巻き込まれて財産を失うこと
- 5 自分や配偶者が寝たきりや身体が不自由になり介護が必要な状態になること

(5) 国民年金についての説明として誤っているものはどれか。次の1～5から一つ選べ。

解答番号は

- 1 国民年金の被保険者には、第1号被保険者、第2号被保険者、第3号被保険者の3つの種別があり、それぞれの要件にあてはまれば、法律上自動的に被保険者となる。
- 2 国民年金の保険料は免除される場合があり、法律上当然に免除されるものを法定免除といい、申請して初めて免除が認められるものを申請免除という。申請免除には、保険料全額免除、半額免除、4分の1免除及び4分の3免除の4つの免除がある。
- 3 「ねんきん特別便」は、被保険者一人ひとりに、保険料の納付実績や年金見込額を通知するもので、平成21年から毎年法律上の誕生日に送られる。また、日本年金機構が提供する個人の年金情報サービスである「ねんきんネット」では電子版「ねんきん特別便」が利用できる。
- 4 老齢基礎年金の受給資格期間は、原則として25年以上必要とされてきたが、平成29年8月より10年以上に短縮された。老齢基礎年金は、保険料の納付及び保険料の免除を受けた期間に応じて支給される。
- 5 障害基礎年金は、保険料納付済期間の長短に関係なく、障害等級による定額制となっている。ただし、受給権者によって生計を維持しているその人の子（18歳に達する日以後の最初の3月31日までの間にある子及び20歳未満の障害等級1級・2級に該当する子に限る。）があるときは、加算した額とされる。

(6) 「立ち上がりの介助」(少しでも力が残っている場合)のポイントについて、下の図ア～ウの説明として最も適切なものはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

著作権保護の観点により、本作品を掲載いたしません。

出典：実用介護辞典

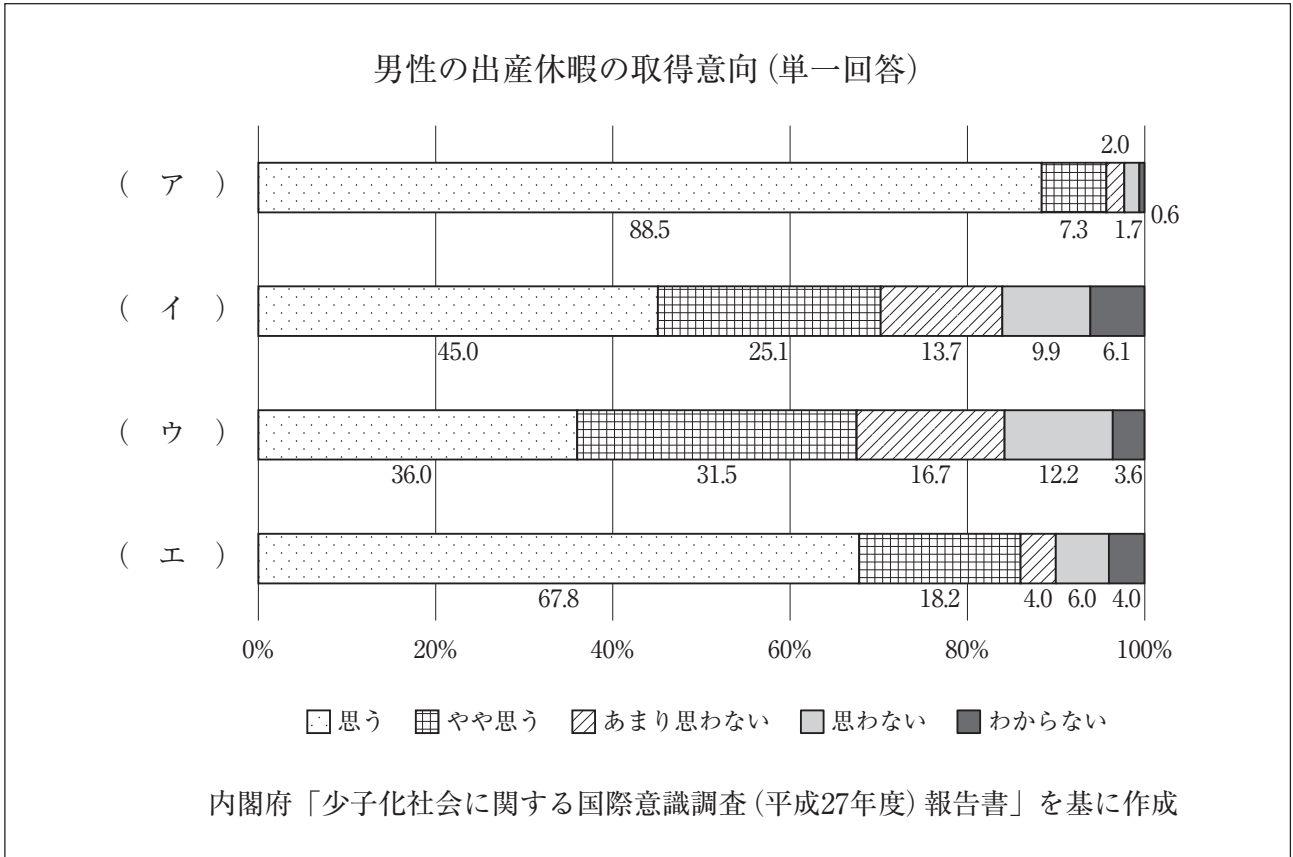
大田仁史・三好春樹著 講談社

501ページ

講談社「実用介護辞典」を基に作成

- 1 アの動作では、要介護者に身体をしっかりと密着させる。
- 2 アの動作では、要介護者に足をやや前方に出してもらおう。
- 3 イの動作では、要介護者を力強く持ち上げ、全体重を支える。
- 4 イの動作では、少し手前に引いて要介護者のお尻を上げる。
- 5 ウの動作では、素早く要介護者の膝を伸ばしていく。

(7) 下のグラフは、内閣府「少子化社会に関する国際意識調査（平成27年度）報告書」を基に作成した4か国（日本、フランス、スウェーデン、イギリス）の「男性の出産休暇の取得意向」についての結果である。ア～エに該当する国の組合せとして最も適切な組合せはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は



| | ア | イ | ウ | エ |
|---|--------|--------|------|--------|
| 1 | 日本 | スウェーデン | フランス | イギリス |
| 2 | スウェーデン | 日本 | イギリス | フランス |
| 3 | イギリス | 日本 | フランス | スウェーデン |
| 4 | スウェーデン | フランス | 日本 | イギリス |
| 5 | イギリス | スウェーデン | 日本 | フランス |

(8) 下の文章は、乳児期初期にみられる原始反射の種類についての説明である。内容として誤っているものはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

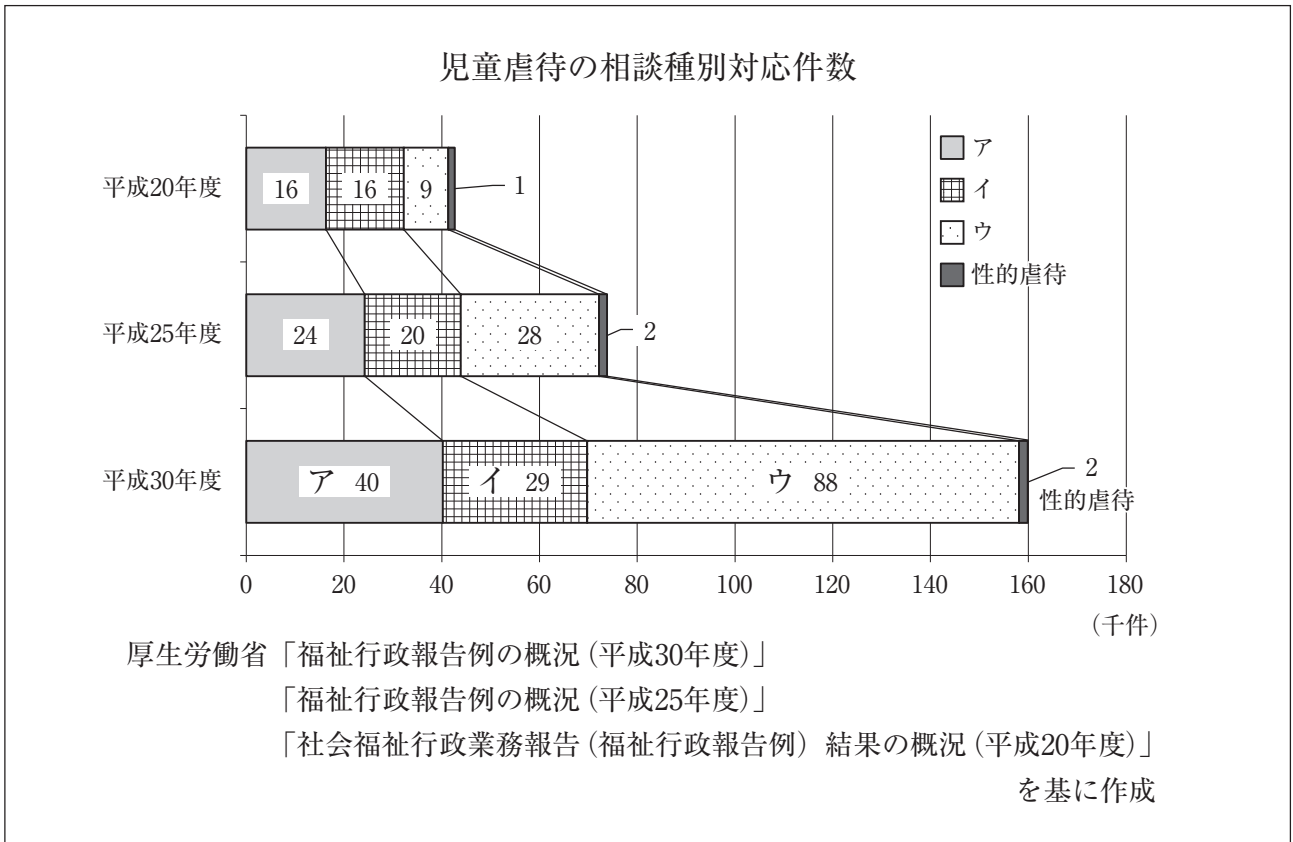
- 1 「吸啜反射」は舌を前後に水平に動かし、一定のリズムでなめる動作をくり返すことである。
- 2 「把握反射」は、手のひらや足の裏に触覚刺激を与えると、筋緊張の亢進による指の屈曲が起こることである。
- 3 「ガラント (Galant) 反射」はうつ伏せの姿勢にして抱え、背骨の脇を上から下になぞると、体幹がなぞった側に屈曲するという反応である。
- 4 「歩行反射」は、新生児を立たせるように支えると、歩くような動作をすることである。
- 5 「モロー (Moro) 反射」は、足の裏を金属製の鍵などの硬いものでこするときに生じる足指の不随意的扇状の開散行動である。

(9) 「就学前の子どもに関する教育、保育等の総合的な提供の推進に関する法律」(平成31年4月施行) 第一条の条文について、空欄ア～エに適する語句の組合せとして、最も適切なものはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

この法律は、幼児期の教育及び保育が (ア) の基礎を培う重要なものであること並びに我が国における急速な少子化の進行並びに家庭及び地域を取り巻く環境の変化に伴い小学校就学前の子どもの教育及び保育に対する (イ) が多様なものとなっていることに鑑み、(ウ) における創意工夫を生かしつつ、小学校就学前の子どもに対する教育及び保育並びに保護者に対する (エ) の総合的な提供を推進するための措置を講じ、もって (ウ) において子どもが健やかに育成される環境の整備に資することを目的とする。

| | ア | イ | ウ | エ |
|---|--------------|----|----|----------|
| 1 | 生涯にわたる人格形成 | 需要 | 地域 | 子育て支援 |
| 2 | 生涯にわたる人格形成 | 意識 | 家庭 | 幼児期の教育支援 |
| 3 | 義務教育及びその後の教育 | 需要 | 地域 | 子育て支援 |
| 4 | 生涯にわたる人格形成 | 意識 | 地域 | 子育て支援 |
| 5 | 義務教育及びその後の教育 | 需要 | 家庭 | 幼児期の教育支援 |

(10) 下のグラフは、「児童虐待の相談種別対応件数」について調査した結果である。ア～ウに適する項目の組合せとして最も適切なものはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は



| | ア | イ | ウ |
|---|---------------------|---------------------|---------------------|
| 1 | 身体的虐待 | 心理的虐待 | 保護の怠慢・拒否 (ネグレクト) |
| 2 | 心理的虐待 | 保護の怠慢・拒否 (ネグレクト) | 身体的虐待 |
| 3 | 心理的虐待 | 身体的虐待 | 保護の怠慢・拒否 (ネグレクト) |
| 4 | 保護の怠慢・拒否 (ネグレクト) | 身体的虐待 | 心理的虐待 |
| 5 | 身体的虐待 | 保護の怠慢・拒否 (ネグレクト) | 心理的虐待 |

3 住生活について、次の(1)～(9)の問いに答えよ。

(1) 下のア～エの記述は、日本の古代、中世、近世の住まいについて説明したものである。説明の正誤の組合せとして最も適当なものはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- ア 寝殿造りは平安中期頃に完成した庶民の住居形式である。
- イ 寝殿造りでは、畳が敷き詰められ、壁による間仕切りがほとんどなかった。
- ウ 書院造りでは、間仕切りが増加し、座具として畳が置かれた。
- エ 書院造りの室内の特徴として、対面の主座敷に床・棚・書院などがある。

| | ア | イ | ウ | エ |
|---|---|---|---|---|
| 1 | 誤 | 正 | 正 | 正 |
| 2 | 正 | 正 | 正 | 誤 |
| 3 | 誤 | 誤 | 誤 | 誤 |
| 4 | 正 | 誤 | 正 | 正 |
| 5 | 誤 | 誤 | 誤 | 正 |

(2) 結露について述べた以下の文章中のA～Dに当てはまる語句の組合せとして最も適当なものはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

(A) が飽和状態のとき相対湿度は100%で、それより(A)が増えたり、気温が露点温度(B)になったりしたとき、結露が起こる。冬の朝、窓ガラスを覆う水滴がそれである。暖房した室内の温度に対して、窓ガラスや熱伝導率の大きな金属サッシは外気に熱を奪われ低温になる。つまり(C)ため、結露が起こりやすいのである。

ガラスや壁の表面で発生する表面結露は、壁クロスののがれや、カビを発生させ、壁体内に侵入した水蒸気による(D)は、カビやシロアリ、腐朽の原因になり、住宅の耐久性を著しく損なう。

(中根芳一編著『私たちの住居学—サステイナブル社会の住まいと暮らし—』より)

| | A | B | C | D |
|---|--------|----|--------------|------|
| 1 | 飽和水蒸気量 | 以下 | 水蒸気量が少なくなる | 裏面結露 |
| 2 | 水蒸気量 | 以下 | 飽和水蒸気量が小さくなる | 内部結露 |
| 3 | 水蒸気量 | 以上 | 飽和水蒸気量が小さくなる | 内部結露 |
| 4 | 飽和水蒸気量 | 以上 | 水蒸気量が少なくなる | 裏面結露 |
| 5 | 水蒸気量 | 以下 | 飽和水蒸気量が小さくなる | 裏面結露 |

(3) 消費者庁「御注意ください！日常生活での高齢者の転倒・転落！（平成30年9月）」、「高齢者の事故の状況について（平成30年9月）」に記載されている内容について、以下の①と②に答えよ。

① 高齢者の介護が必要となった主な原因（平成28年）のうち、「骨折・転倒」が占める割合として最も適当なものはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 20.0% 2 12.5% 3 10.0% 4 6.3% 5 3.1%

② 以下の表「発生場所・事故要因別に見た高齢者の『転倒・転落』による救急搬送者数（平成28年）」中、A～Cに当てはまる語句の組合せとして適当なものはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

表 発生場所・事故要因別に見た高齢者の「転倒・転落」による救急搬送者数（平成28年）

| 住居等居住環境（家庭内） | |
|--------------|---------|
| 事故要因 | 搬送者数（人） |
| A | 14,524 |
| B | 3,185 |
| ベッド | 1,333 |
| 椅子 | 1,030 |
| C | 1,021 |

消費者庁「高齢者の事故の状況について（平成30年9月）」を基に作成

| | A | B | C |
|---|-----|-----|-----|
| 1 | 階段 | トイレ | 居室 |
| 2 | 階段 | 居室 | トイレ |
| 3 | 居室 | 階段 | トイレ |
| 4 | 居室 | トイレ | 階段 |
| 5 | トイレ | 階段 | 居室 |

(4)「借地借家法」(令和2年4月施行)で定められていることとして、誤っているものはどれか。
次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 第二十七条 建物の賃貸人が賃貸借の解約の申入れをした場合においては、建物の賃貸借は、解約の申入れの日から三月を経過することによって終了する。
- 2 第二十八条 建物の賃貸人による第二十六条第一項の通知又は建物の賃貸借の解約の申入れは、建物の賃貸人及び賃借人(転借人を含む。以下この条において同じ。)が建物の使用を必要とする事情のほか、建物の賃貸借に関する従前の経過、建物の利用状況及び建物の現況並びに建物の賃貸人が建物の明渡しの条件として又は建物の明渡しと引換えに建物の賃借人に対して財産上の給付をする旨の申出をした場合におけるその申出を考慮して、正当の事由があると認められる場合でなければ、することができない。
- 3 第三十二条 建物の借賃が、土地若しくは建物に対する租税その他の負担の増減により、土地若しくは建物の価格の上昇若しくは低下その他の経済事情の変動により、又は近傍同種の建物の借賃に比較して不相当となったときは、契約の条件にかかわらず、当事者は、将来に向かって建物の借賃の額の増減を請求することができる。ただし、一定の期間建物の借賃を増額しない旨の特約がある場合には、その定めに従う。
- 4 第三十三条 建物の賃貸人の同意を得て建物に付加した畳、建具その他の造作がある場合には、建物の賃借人は、建物の賃貸借が期間の満了又は解約の申入れによって終了するときに、建物の賃貸人に対し、その造作を時価で買い取るべきことを請求することができる。建物の賃貸人から買い受けた造作についても、同様とする。
- 5 第三十八条 期間の定めがある建物の賃貸借をする場合においては、公正証書による等書面によって契約をするときに限り、第三十条の規定にかかわらず、契約の更新がないこととする旨を定めることができる。この場合には、第二十九条第一項の規定を適用しない。

(5) 「都市計画法」(平成30年7月施行) 第九条で定められていることとして、誤っているものはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 工業専用地域は、工業の利便を増進するため定める地域とする。
- 2 準工業地域は、主として環境の悪化をもたらすおそれのない工業の利便を増進するため定める地域とする。
- 3 近隣商業地域は、近隣の住宅地の住民に対する日用品の供給を行うことを主たる内容とする商業その他の業務の利便を促進するため定める地域とする。
- 4 第二種住居専用地域は、中高層住宅に係る良好な住居の環境を保護するため定める地域とする。
- 5 準住居地域は、道路の沿道としての地域の特性にふさわしい業務の利便の増進を図りつつ、これと調和した住居の環境を保護するため定める地域とする。

(6) 敷地面積160m²の敷地内に延べ面積400m²・建築面積80m²の建築物が1つのみ建っている場合、次の①と②に答えよ。

① 容積率として適切なものはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 20% 2 40% 3 50% 4 200% 5 250%

② 建ぺい率として適切なものはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 1 20% 2 40% 3 50% 4 200% 5 250%

(7) 下のア～オは、「建築基準法」(令和元年12月施行) 第二条及び第二十三条に関する記述である。
以下の①と②に答えよ。

ア 建築物の周囲において発生する通常の火災による延焼を抑制するために当該外壁又は軒裏に必要とされる性能。

イ 通常の火災が終了するまでの間当該火災による建築物の倒壊及び延焼を防止するために当該建築物の部分に必要とされる性能。

ウ 通常の火災時における火熱により燃焼しないことその他の政令で定める性能。

エ 建築物の周囲において発生する通常の火災による延焼の抑制に一定の効果を発揮するために外壁に必要とされる性能。

オ 通常の火災による延焼を抑制するために当該建築物の部分に必要とされる性能。

① 防火性能に関する記述として最も適切なものはどれか。次の1～5から一つ選べ。

解答番号は

1 ア 2 イ 3 ウ 4 エ 5 オ

② 準耐火性能に関する記述として最も適切なものはどれか。次の1～5から一つ選べ。

解答番号は

1 ア 2 イ 3 ウ 4 エ 5 オ

(8) 大阪府「住まうビジョン・大阪（平成28年12月）」に示されている住宅まちづくり政策の基本的な方針について、以下の記述中A～Dに当てはまる語句の組合せとして適切なものはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

- 都市の活力の源は「(A)」であるということを経験的な考え方とし、大阪ならではの魅力を存分に活かし、「住まうなら大阪」と思える、多様な人々が住まい、(B) 居住魅力あふれる都市を創造する。
- 政策展開にあたっては、「活力・魅力の創出」と「安全・安心の確保」の好循環を生み出す政策展開をめざす。
- 人々のくらしの原点である (C) され、将来にわたり快適さや豊かさを享受できるよう (D) 住まいと都市を実現するとともに、国内外から多様な人々を惹きつけ、大阪に住まう全ての人々が生き活きとくらすことができる住まいと都市の実現に向け、施策の展開を図る。

| | A | B | C | D |
|---|----|------|----------|----------|
| 1 | 人 | 生活する | 活力・魅力が創出 | 経済性豊かな |
| 2 | 人 | 訪れる | 安全・安心が確保 | 環境に配慮された |
| 3 | まち | 生活する | 活力・魅力が創出 | 経済性豊かな |
| 4 | まち | 訪れる | 活力・魅力が創出 | 環境に配慮された |
| 5 | 人 | 生活する | 安全・安心が確保 | 環境に配慮された |

(9) 大阪府「大阪府統計年鑑（令和元年度）」に示されている、大阪府の総住宅数、大阪府の空き家数及び全国の空き家率の数値（平成30年）の組合せとして適切なものはどれか。次の1～5から一つ選べ。解答番号は

| | 大阪府の総住宅数（万戸） | 大阪府の空き家数（万戸） | 全国の空き家率（%） |
|---|--------------|--------------|------------|
| 1 | 882 | 134 | 16.6 |
| 2 | 882 | 71 | 13.6 |
| 3 | 468 | 71 | 16.6 |
| 4 | 468 | 71 | 13.6 |
| 5 | 385 | 134 | 16.6 |

4 食生活について、次の(1)～(4)の問いに答えよ。

(1) 魚類について、次のア～オの問いに答えよ。

ア 下の図は、「まあじ(尾頭つき)の梅煮」の調理で下処理をする際、内臓を取り除くために切り込みを入れる位置を図中に — 線で表したものである。正しいものはどれか。次のA～Dから一つ選べ。また、その位置に切り込みを入れる理由を説明せよ。

著作権保護の観点により、本作品を掲載いたしません。

出典：A：頭を左に向け、胸びれの下あたりから横腹に横線が入ったもの
B：頭を右に向け、胸びれの下あたりから横腹に横線が入ったもの
C：頭を左に向け、えらの横に縦線が入ったもの
D：頭を右に向け、えらの横に縦線が入ったもの

※画像はいずれも下記のものを使用

https://www.bing.com/images/search?view=detailV2&ccid=O7cNRIJV&id=93A93B9A2F6090260A256E23C20C7ECB86C1C0BB&thid=OIP.O7cNRIJVz1XmmOdN_o6NkAHaD2&mediaurl=https%3a%2f%2fwww.photolibrary.jp%2fmhd1%2fimg561%2f450-20180116123719264825.jpg&exph=624&expw=1200&q=%e3%82%a2%e3%82%b8%e9%ad%9a+%e3%82%a4%e3%83%a9%e3%82%b9%e3%83%88&simid=608021078398599529&ck=3FFFF9A642428A254C1AC4982578F64E&selectedIndex=116&FORM=IRPRST&ajaxhist=0

イ 煮魚の調理において、落としぶたによる効果として「不必要な蒸散を防ぐ」の他にあと2つ答えよ。

ウ 青背の魚に多く含まれるn-3系の多価不飽和脂肪酸を2つ答えよ。

エ 魚類中のたんぱく質の構成について、下の文中の空欄A～Dに適する語句を答えよ。

魚類は、食肉類に比べると(A)たんぱく質が多く、(B)たんぱく質が少ないため、肉質が(C)い。白身魚と赤身魚を比べると、一般的に(D)たんぱく質は赤身魚に多く含まれるため“角煮”の調理に適している。(D)たんぱく質が少ない白身魚は“でんぶ”(そぼろ)の調理に適している。

オ 次の説明のうち、下線部が正しければ○、間違っていれば正しい語句を記せ。

- A 魚類の鮮度判定の化学的方法のK値は、細菌の影響を受ける前の比較的新鮮な段階における鮮度を判定するための指標である。その値は、鮮度がよいほど低い。
- B 海水魚の魚臭（生臭み）の主体は、ピペリジンである。
- C 赤身魚にはアミノ酸の一種であるヒスチジンが多く含まれ、細菌の作用によりテオブロミンに変化するとアレルギー様食中毒の原因となる。
- D 魚肉に食塩などを加えてすり潰し、すり身を形成し放置すると粘稠性が失われてゲル化する。これを加熱したものが練り製品である。

(2) 加熱調理の仕組みについて、次の問いに答えよ。

ア 下の文は、電磁調理器についての説明である。文中の空欄A・Bに適する語句を答えよ。

上面のプレートの下に加熱コイルが組み込まれており、加熱コイルに電流を流すと（ A ）線が生じ、この（ A ）線がプレートの上に置かれた鍋底の金属の中を通過するときに渦電流が生まれ、鍋底に強力な電気（ B ）が発生し、それによって鍋自体が発熱する。

イ 電子レンジが食品を加熱する仕組みについて説明せよ。

(3) 厚生労働省の「日本人の食事摂取基準（2020年版）」策定検討会報告書について、下のア～ウの問いに答えよ。

ア 次の文中の空欄A～Cにあてはまる語句を答えよ。

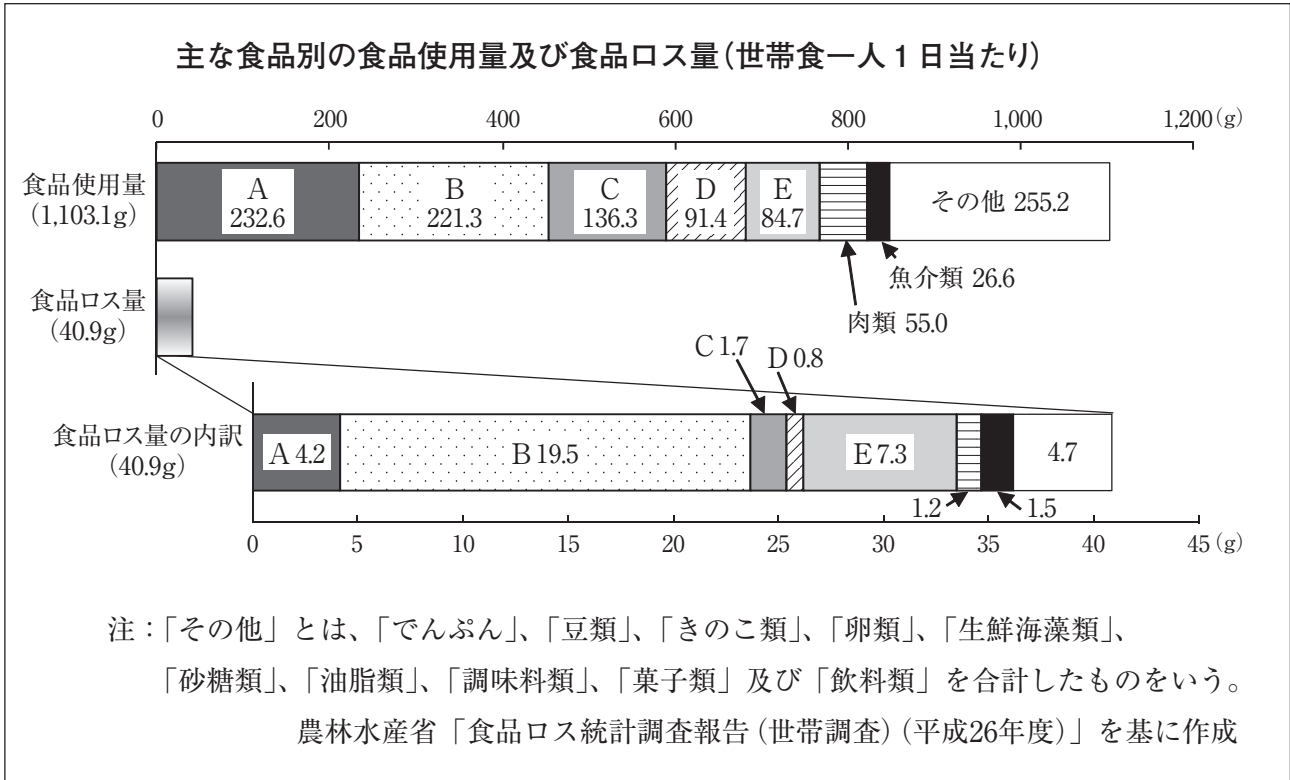
「日本人の食事摂取基準」は、(A) 法（平成14年法律第103号）第16条の2の規定に基づき、国民の健康の保持・増進を図る上で摂取することが望ましい (B) 及び (C) の量の基準を厚生労働大臣が定めるものである。

イ 身体活動レベルⅡ（ふつう）の年齢が15～17歳の男女の推定エネルギー必要量・たんぱく質推奨量・カルシウム推奨量の数値として空欄A～Cにあてはまる適切な数値を答えよ。

| 年齢15～17歳 | 推定エネルギー必要量 (kcal/日) | たんぱく質推奨量 (g/日) | カルシウム推奨量 (mg/日) |
|----------|------------------------|-------------------|--------------------|
| 男 | 2,800 | (B) | 800 |
| 女 | (A) | 55 | (C) |

ウ 「日本人の食事摂取基準」は、何年毎に改定されているか。

(4) 下のグラフは、世帯における食品ロスの実態を把握し、食べ残しや廃棄の減少に向けた取組等に資することを目的として、346世帯（単身世帯：36世帯、2人世帯：168世帯、3人以上世帯：142世帯）で世帯食一人1日当たりの食品使用量、食品ロス量を調査した結果である。次のア、イの問いに答えよ。



ア 世帯食一人1日当たりの食品ロス率を算出せよ。また、計算過程も記し、小数第2位を四捨五入して求めること。

イ 食品使用量のBにあてはまるものはどれか。次の①～⑤から一つ選び、その記号を答えよ。

- ① 果実類 ② 調理加工食品 ③ 牛乳及び乳製品 ④ 野菜類 ⑤ 穀類

